

ステンレス換気口のお手入れについて

給気口（空気取り入れ口）の性質上、ガラリの開口部には埃やゴミが付着しやすく、それをそのまま放置すると、大気中に含まれる鉄分や塩化物、排気ガスに含まれる大気汚染物質等がもらいサビの原因になります。

＜近隣工場や鉄道線路等から飛散する金属の粉末や、排煙中に含まれる煤煙が付着した状態で放置するとサビの原因になります＞

給気口メンテナンスのお願い

サビ発生防止のためお手入れが必要です！

サビの原因を取り除くため、定期的にお掃除してください。

お掃除の目安→ガラリ開口部が埃やごみで汚れてきたら…

1ヶ月に1回～2回を目安に汚れをふき取ってください。

注) 汚れ具合によりお掃除の頻度を調節してください。

お掃除の方法

日常のお手入れは乾いた柔らかい布で拭くか、水溶性の中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取り乾拭きして、水分を完全に取り除いてください。

(洗剤分が残らないよう拭き取ってください)

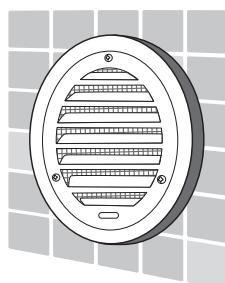
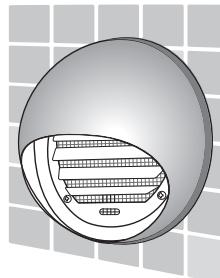
☆各製品の取扱い説明書をよくお読みいただき

お掃除してください。

清掃時の注意

金属性のブラシや研磨剤入りの洗剤は、表面にキズをつけるのでご使用は避けてください。

また、シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ洗剤を使用すると塗装膜の変質、変色劣化の原因となりますのでご注意ください。



『ステンレス』とは『鋼』のグループでクロムを多量（通常12%以上）に含んでいるものをいいます。

『ステンレス』は強い耐食性を有していますが、ステンレスでも錆びる現象はおきています。

一般の鋼より錆びにくく錆びと解釈してください。

錆びにくく現象は表面に形成される『不導体皮膜』によります。不導体皮膜はクロム量の増加で不導体を促進させ、ニッケル量の増加で不導体の範囲を拡大させています。

錆びはこの不導体皮膜がなんらかの原因で壊されることでおきる現象です。

△ 注意

ステンレス製品は切断、曲げ、抜き、絞りなど板金加工がしてあります。仕上げには十分な配慮をしてありますが、素手で取り扱いますと手を切るなどの怪我をするおそれがあります。必ず手袋などを着けた上でお掃除をしてください。

株式会社 建友

KENYU Co., Ltd.

<http://www.ken-yu.co.jp>

〒175-0094 東京都板橋区成増3丁目22番25号
安藤ビル101

TEL : 03-5967-1051(代) FAX : 03-5967-1071

E-mail:ken-u@crest.ocn.ne.jp